

資産としての建物に生まれ変わるために..

省資源・リサイクルの時代を迎えた今、新しい建物をつくるよりも、優良なストック形式が重要視されています。資産としての建物には、その生涯にわたって、いくつかの機能が求められます。

持続するための経済性、安心して居住するための安全性、時代のニーズに対応できる順応性及び居住環境の良い快適性。私達は、ライフサイクルコスト(LCC)=建物の生涯にかかる全費用の経済性を考えた、より計画的な提案をいたします。このように生まれ変わったビルも、資産価値及びイメージUPの保持を守るため、将来に向けて計画的な保守点検が不可欠です。

ぜひ、私達とのコンサルタント契約をおすすめ致します。建物の生涯にわたり、お手伝いをさせていただきます。

